

SCAT研究奨励金申込書 及び添付資料記入要領

(1) SCAT研究奨励金申込書 日本語で記入してください。

1. 「応募者」: 応募者の氏名を記入し、フリガナを付してください。漢字を使う習慣のない国の方は、カタカナ表記または英語表記してください。連絡先は、自宅の住所、電話番号、E-mail を記入してください。当センターからの事務連絡先になります。
2. 「現在の所属」: 学生は、大学名、研究科名、専攻を、組織に所属している場合は組織名、部署、役職を記入してください。
3. 「学歴」: 卒業大学名、学科、入学大学院名、研究科、専攻、及び年月記入してください。また、博士課程入学見込みである大学院名、研究科、専攻、及び年月を記入してください。
4. 「博士課程の種別」: 以下の種別から1つを選択し、いずれかにx点をつけてください。
 - (1) 区分制の博士後期課程第1年次
 - (2) 一貫制の博士課程第3年次
 - (3) 後期3年の課程のみの博士課程第1年次
5. 「研究経歴」: これまでの研究経歴について、期間と研究テーマを記入してください。また、研究の職についていた場合には職名を記入してください。
6. 「研究テーマ」: 対象の研究テーマを記入してください。研究内容を具体的に簡潔に表現してください(全角40字以内)。技術分野は、以下の技術分野から1つを選択し、その区分を記入してください。

区分	技術分野
1	光通信・情報ネットワーク技術とその応用 (光通信システム、デジタル信号処理、フォトニックネットワーク、データセンタネットワーク、デジタルツインネットワーク、AI ネイティブネットワークなど)
2A	コンピューティング技術 (計算機システム、ソフトウェア、情報ネットワーク、データベース、情報セキュリティ、クラウド、IoT、量子コンピューティングなど)
2B	人工知能・ヒューマンインタフェース技術 (人工知能、自然言語処理、音声・音響処理、画像・映像処理、ヒューマンコンピュータインタラクション、ロボティクスなど)
3	無線・宇宙通信・センシング・電波利用技術 (無線通信方式、無線アクセス、アンテナ・電波伝搬、放送技術、無線航法、無線電力伝送、電磁環境、電波利用技術など)
4	先端デバイス・材料 (光・電子デバイス、分子デバイス、先端機能材料、ナノ・量子デバイス、集積回路・回路設計など)

(括弧内は例示です)

7. 「現在の研究指導者」：学生ならば現在修士課程で行っている研究の指導者を、組織に所属して研究している研究者の場合はその研究の指導者を記入してください。
8. 「推薦者」：研究科長等の推薦者を記入してください。

(2) 添付資料 日本語で記入してください。

1. 「研究計画」

- (1) 研究課題について、研究の目的と意義、その特色、独創性及び波及効果などについて述べ、それをどのような研究方法で行うのかを、具体的に 2,000 字以内で記入してください。
- (2) 共同研究の場合には、応募者が担当する部分を明らかにしてください。

2. 「現在までの研究概要」

研究課題についての、現在までの研究内容を 2,000 字以内で記入してください。

3. 「研究業績一覧」

- (1) 学術雑誌等に発表した論文（掲載を決定したものを含む）
- ① 題名、掲載誌名、年月、著者を記入し、共著の場合には主著者にアンダーラインを付してください。
- ② 掲載を決定したものについては、受理証明書の写を添付してください。
- (2) 学会発表論文
- 題名、学会名、場所、年月、発表者名を記入し、共同研究の場合には共同研究者名も記入してください。
- (3) その他研究業績となる事項

4. 「研究業績のうち主要なもの」

「研究業績一覧」(1)から(3)の中から、主要なものについて3件程度、写し（A4サイズに統一したもの）を添付してください。

5. 「作文」

テーマは、『研究者としての将来について考えること』です。

2,000 字～4,000 字で述べてください。

6. 「その他」

他に説明したいことがありましたら記述してください（例えば、他の奨励金を受けるのが困難な理由など）。

以上